

# 2025年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年10月11日

上場会社名株式会社シイエヌエス

4076 URL https://www.cns.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)関根 政英

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 猪子 昌俊 TEL 03 (5791) 1001

配当支払開始予定日 – 決算補足説明資料作成の有無:有 決算説明会開催の有無:無

コード番号

(百万円未満切捨て)

1. 2025年5月期第1四半期の連結業績(2024年6月1日~2024年8月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

上場取引所 東

	売上高		営業利益	益	経常利益	益	親会社株主にり 四半期純末	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期第1四半期	1, 644	△0.1	79	△43.6	80	△44. 2	54	△38.4
2024年5月期第1四半期	1, 646	17. 5	141	33. 7	144	28. 7	89	18. 0

(注)包括利益 2025年5月期第1四半期 54百万円 (△38.4%) 2024年5月期第1四半期 89百万円 (18.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円 銭	円 銭	
2025年5月期第1四半期	18. 92	-	
2024年5月期第1四半期	30. 73	-	

(注)潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	
	百万円	百万円	%	
2025年5月期第1四半期	4, 732	3, 587	75. 8	
2024年5月期	4, 933	3, 671	74. 4	

(参考) 自己資本 2025年5月期第1四半期 3,587百万円 2024年5月期 3,671百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年5月期	_	0.00	_	48. 00	48. 00
2025年5月期	_				
2025年5月期(予想)		0.00	_	49. 00	49. 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

### 3. 2025年5月期の連結業績予想(2024年6月1日~2025年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	山益	経常和	山益	親会社株3 する当期		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7, 562	13. 6	660	6.6	676	4. 0	489	6. 2	168. 56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

# ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更:無 新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有
  - (注) 詳細は、添付資料 P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記 事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
① ①以外の会計方針の変更 : 無
④ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年5月期1Q	2, 906, 000株	2024年5月期	2, 906, 000株
2025年5月期1Q	-株	2024年5月期	-株
2025年5月期1Q	2, 906, 000株	2024年5月期1Q	2, 906, 000株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー:無
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境は、デジタル技術を活用したビジネスプロセス及びビジネスモデルの変革、DX(デジタルトランスフォーメーション)の実現に向けた投資意欲が引き続き高い傾向で推移いたしました。一方、IT・デジタル人材は依然として不足しており、採用環境は厳しい状況となっております。

このような環境の下、当社グループは、2030年度における目指す姿『「人を想う」事業やサービスを通じて社会的課題を解決し、人や社会、未来に貢献する企業グループ』の実現に向けて「中期経営計画(2025~2027年度)」を開始いたしました。基本方針「エンパワーメントの促進とイノベーションの醸成」に基づき、「1. 事業基盤の強化」「2. 新たな顧客獲得による事業規模拡大」「3. ソリューションの拡充による市場拡大」「4. 新たなビジネス機会の創出に向けた提案力の強化」「5. 社会課題を起点としたビジネスの創出」の5つの戦略に取り組み、最終年度における数値目標の売上高100億円、営業利益率10.0%以上の達成を目指します。

#### 【当四半期の状況】

デジタル革新推進事業では、既存案件が継続できていることに加えて、前年度に獲得したServiceNowに係る新規顧客案件及びキャッシュレス決済サービス案件の体制拡大、既存顧客内における新規開発プロジェクト案件等が寄与したことで、当第1四半期連結累計期間における当事業の売上高は前年同期比17.1%増の518,722千円となりました。

ビッグデータ分析事業は、組織再編による人員減少の影響を受けた前年同期と比較し、キャリア採用やビジネスパートナーの要員増加により案件対応可能な人員数が増えたこと、既存案件において増員があったことや複数の新規顧客を獲得できたことにより、当第1四半期連結累計期間における当事業の売上高は、前年同期比21.4%増の321,448千円となりました。

システム基盤事業は、「U-Way Oracle Cloud VMware Solution移行・導入支援サービス」をフックに新規エンドユーザーを獲得いたしましたが、既存顧客における案件の終了や顧客都合によるプロジェクト凍結、案件開始の延期の影響を受けた結果、当第1四半期連結累計期間における当事業の売上高は、前年同期比2.8%減の436,440千円となりました。

業務システムインテグレーション事業は、一部の既存顧客における運用保守案件の体制が大幅に縮小したこと、新規に獲得した案件の立ち上がりが計画より遅れたことにより、当第1四半期連結累計期間における当事業の売上高は、前年同期比11.2%減の350,547千円となりました。

コンサルティング事業については、今期、立て直しを図ることを目的に体制を大幅に縮小しているため、当第1四半期連結累計期間における当事業の売上高は、前年同期比81.6%減の17,447千円となりました。なお、新規のコンサルティング案件の獲得及び既存案件において早期に増員ができたことで計画どおりの進捗となっております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は1,644,605千円(前年同期比0.1%減)となりました。前期に注力していた社外向けPR活動の縮小により当該費用は大幅に減少したものの、即戦力となるコンサルタント人材の採用に係る費用やバックオフィス業務委託に係る支払報酬の増加を受けて、販管費率については前年同期比で2.2ポイントの上昇となったことにより、営業利益は同43.6%減の79,725千円、経常利益は同44.2%減の80,607千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同38.4%減の54,973千円となりました。なお、当期初に実施したベースアップを含むおおよそ11%の賃上げの影響については、製造原価に含まれる労務費を含め、人件費率は前期比3ポイントの上昇となっております。

### (2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は4,732,296千円となり、前連結会計年度末と比較して201,213千円の減少となりました。

流動資産は4,151,384千円となり、前連結会計年度末と比較して197,706千円の減少となりました。これは主に、 売掛金及び契約資産が32,666千円増加した一方で、現金及び預金が201,552千円減少したことによるものです。 (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は1,145,143千円となり、前連結会計年度末と比較して116,699千円の減少となりました。これは主に、賞与引当金が76,561千円増加した一方で、その他に表示されている未払金が153,624千円減少したことによるものです。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は3,587,153千円となり、前連結会計年度末と比較して84,514 千円の減少となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が54,973千円 増加した一方で、配当により利益剰余金が139,488千円減少したことによるものです。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度においては、期初におおよそ11%の賃上げを実施しており、また、当社は下期偏重型の年間計画となっているため、当第1四半期連結累計期間の進捗率及び利益率は低い状況となっております。この人件費の増加分については、単価交渉、利益率の高い自社サービスの拡販等に取り組み、計画達成を目指しております。以上のことから、当第1四半期連結累計期間における取り組みは順調に進んでおり、売上高、利益についても計画どおりであることから、2024年7月11日付「2024年5月期 決算短信」で公表いたしました通期連結業績予想に変更はありません。なお、別途、2025年5月期第1四半期決算補足資料を開示しておりますので、併せてご確認ください。

# 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 573, 874	3, 372, 322
売掛金及び契約資産	697, 414	730, 081
棚卸資産	4, 243	1, 923
その他	73, 557	47,056
流動資産合計	4, 349, 090	4, 151, 384
固定資産		
有形固定資産	64, 981	64, 257
無形固定資産		
ソフトウエア	49, 330	45, 296
その他	45	43
無形固定資産合計	49, 375	45, 340
投資その他の資産		
保険積立金	257, 224	258, 635
その他	264, 556	264, 39
貸倒引当金	△51, 719	△51, 719
投資その他の資産合計	470, 062	471, 31
固定資産合計	584, 419	580, 912
資産合計	4, 933, 509	4, 732, 29
負債の部		, ,
流動負債		
買掛金	352, 060	368, 36
リース債務	2, 824	2, 843
未払法人税等	121, 538	31, 09
賞与引当金	_	76, 56
その他	357, 787	234, 176
流動負債合計	834, 210	713, 040
固定負債		
リース債務	7, 826	7, 109
役員退職慰労引当金	330, 215	333, 230
退職給付に係る負債	89, 590	91, 76
固定負債合計	427, 632	432, 102
負債合計	1, 261, 842	1, 145, 14
純資産の部		· · · · ·
株主資本		
資本金	478, 775	478, 779
資本剰余金	434, 675	434, 67
利益剰余金	2, 758, 217	2, 673, 703
株主資本合計	3, 671, 667	3, 587, 153
純資産合計	3, 671, 667	3, 587, 153
負債純資産合計	4, 933, 509	4, 732, 296
/ 1/21/1 E/21/	1, 000, 000	1, 102, 230

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

		(十四:111)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
売上高	1, 646, 252	1, 644, 605
売上原価	1, 242, 161	1, 266, 457
売上総利益	404, 091	378, 148
販売費及び一般管理費	262, 723	298, 422
営業利益	141, 367	79, 725
営業外収益		
受取利息	15	213
保険配当金	233	414
受取保険金	1, 880	1
受取出向料	1, 007	317
その他	397	176
営業外収益合計	3, 534	1, 124
営業外費用		
支払利息	77	61
保険解約損	302	151
その他		29
営業外費用合計	380	241
経常利益	144, 521	80, 607
特別損失		
減損損失	13, 592	-
その他	172	_
特別損失合計	13, 765	_
税金等調整前四半期純利益	130, 755	80, 607
法人税等	41, 460	25, 634
四半期純利益	89, 295	54, 973
親会社株主に帰属する四半期純利益	89, 295	54, 973

# (四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
四半期純利益	89, 295	54, 973
四半期包括利益	89, 295	54, 973
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	89, 295	54, 973

### (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結会計期間(自 2023年6月1日 至 2023年8月31日) 該当事項はありません。

当第1四半期連結会計期間(自 2024年6月1日 至 2024年8月31日) 該当事項はありません。

### (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

#### (四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日) 当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)

減価償却費 7,487千円 8,128千円

(セグメント情報等の注記)

#### 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2023年8月31日) 当社グループは、システムエンジニアリングサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)

当社グループは、システムエンジニアリングサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。